



中域ディスクドッジトーナメント  
2025年度  
小学生関東王座決定戦

実施概要／募集要項



一般社団法人 日本ドッジビー協会

## 【開催趣旨】

本大会は、小学生のための春休みイベントとして、仲間との思い出を深めるとともに、競技力の向上を目指して開催いたします。これまで数回にわたり開催してきた本大会は、平日開催にもかかわらず多くの皆様にご支持いただき、春の恒例行事として定着しつつあります。今年もその期待に応え、より充実した大会運営を目指して準備を進めてまいりました。

なお、過去2年間は地域ごとの大会上位チームを優先枠としてご案内してまいりましたが、今回は一斉募集の形を採用いたしました。これは、昨年12月に全国大会を開催したことにより、協会の準備期間が短くなり、地域大会との事前調整が困難となったことが主な要因でございます。来年以降の募集形態につきましては、状況を踏まえ、慎重に検討してまいります。

また、今大会では帯同審判制を導入いたします。これは、平日開催によるスタッフ不足の解消と、日頃からドッチビー競技に深く関わっておられる方々に審判としてご参画いただくことで、ジャッジ精度の向上を図ることを目的としております。大会終了後には、皆様からご意見・ご感想を賜り、今後の大会運営の参考とさせていただきますと存じます。

是非、本大会の開催趣旨にご賛同いただき、奮ってご参加くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

## 【大会概要】

- 名称:中域ディスクドッチトーナメント 2025年度 小学生関東王座決定戦
- 日時:2026年3月27日(金)10:00~17:00
- 会場:東京武道館  
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
- 主催:一般社団法人日本ドッチビー協会
- 後援:東京都(申請予定)
- 協力:一般社団法人日本フライングディスク協会
- 協賛:文化シャッター株式会社  
株式会社ラングスジャパン、株式会社クラブジュニア
- お問い合わせ:日本ドッチビー協会事務局  
TEL:03-3264-3626 Mail: [support@dbja.jp](mailto:support@dbja.jp)

## 【部門・募集数・表彰】

- ディスクドッチ部門:16 チーム募集します。(ゴールドドッチ部門は開催しません)
- 成立要件:4 チーム以上で成立

- 表彰:上位 3 チーム(優勝/準優勝/第 3 位)

## 【選手/チームの基本要件】

- 小学生のみ(学年・性別不問)
- チームの人数は最低 10 名、上限は 20 名
- 兄弟チームのエントリー可(選手の移動不可)
- 試合開始時に最低人数未満の場合は不戦敗

## 【試合形式・ルール】

- 4 チーム×4 リーグで予選、勝点制で順位決定、順位別トーナメントに進みます。
- 試合時間・ルール:公式ルールに準拠(3 分 30 秒×前後半)
- 使用ディスク:公式ミカサモデル【250】Official RipStop

## 【ドッチビーマインド】

DBJA は、ディスクドッチに関わるすべての皆様と共に、スポーツを通じて互いを尊重し合い、誰もが安心して楽しめる場を創り上げていくことを目指しています。

この想いを「\*\*ドッチビーマインド\*\*」と名付け、ここに宣言いたします。

年齢や性別に関わらず、すべてのプレイヤーが共にコートに立ち、スポーツの魅力を分かち合う——その実現のために、私たちは共に力を合わせていきます。

この「ドッチビーマインド」には、以下のような心構えが含まれています：

- 試合は、選手・審判・関係者が協力して築くものであり、すべての人が敬意を持って関わること。

- ルールを理解し、フェアプレーの精神に則って、気持ちよくゲームをつくりあげること。

- 内野選手は、ディスクが当たった自覚がある場合、笛の有無に関係なく自発的に申告して外野に出るといった誠実な姿勢を持つこと。

- 相手選手に対して挑発的な態度や発言をせず、クリーンなプレーを心がけること。

- 時間稼ぎなどの意図的な行為を避け、常に正々堂々としたプレーを大切にすること。

- ベンチや観客席においても、判定への不満を表すのではなく、選手を応援し、ポジティブな雰囲気と一緒に作っていくこと。

この「ドッジビーマインド」を胸に、私たちはプレーヤー、審判、運営関係者、そして観客の皆様と共に、健全で心地よい大会を創り上げてまいります。

## 【引率、指導者／保護者】

- ・ ※今大会ではアリーナ面へ入場できる小学生選手以外は監督・コーチ・引率保護者など役割を問わず、各チーム1名のみ、といたします。(特別な事情がある場合はご相談ください)
- ・ 監督・コーチ・引率保護者によって反則を促すような指示や発言、相手チームに対する暴言やヤジなど、指導者として不適切な発言ならびに行動が大会会場内でおこなわれた場合、大会審判員ならびに大会トーナメントディレクターは退場を命じることがあります。

## 【事前確認事項】

大会当日の様様を写真や動画として撮影する。また即時、および後日にそれらの素材を公開する。これらの行為について、昨今、スポーツ全般の現場でもいろいろな事象が発生していることから、全ての皆様にあらかじめ確認の上でご来場いただきたく、その方針と誓約条件を説明いたします。

チーム代表者様はチーム関係者へ下記①②③を周知徹底することを誓約していただきます。

- ① 大会当日、大会名義関係者による動画・写真の撮影がおこなわれます。

その素材はライブでのWeb配信や後日に各団体の目的のために使用します。本大会は参加・観戦に関わらず、来場した皆様は上記、撮影された動画・写真に写る肖像を名義関係者が使用することに同意して後日、一切の異議申し立てしないことを誓約したものといたします。

- ② 個人およびチームがおこなう写真および動画撮影について、下記を遵守いただきます。

・今大会の全ての種目およびプログラムは同様にアリーナ面に機材を持ち込んだ撮影は一眼カメラスマートフォンなどの機種や固定・手持ちなどの撮り方を問わず、一切、許可いたしません。

・引率ID所持者がアリーナへ入場して試合中、撮影することはご遠慮ください。

・個人およびチームがおこなう撮影は競技技術の向上や大会の振返りが用途であること、と共に個人視聴が目的であることを前提として撮影可能な場所は基本的に観覧席内、といたします。

・アリーナ周辺通路および観客席内であっても他者に邪魔となる場所に三脚等で固定するなどしたビデオ・カメラおよび関連機材を発見した場合には主催者は断りなく、動作を止めて撤去します。

### ③ 写真および動画のSNS投稿に関する方針

・今大会の全ての模様について、被写体となる方の許可なく無断で撮影した素材をたとえその露出媒体が撮影者個人のアカウントであってもSNS等、不特定多数に公開することはおやめください。

・万が一、本大会で撮影した写真・動画等をSNSにアップしたことによって起きたトラブルについて主催者としましては一切、関知・関与いたしません。

※以上 誓約条件について不都合な事情がある場合は事前に主催者へ連絡、ご相談ください。

◆DBJAIはSNSへの投稿・配信のための撮影を一概に拒否・否定するものではありません。

・例えば～ 大会当日、観客席でチームの仲間が撮影したチームメンバーの集合写真を使用して、チーム代表者が「皆、楽しんでます」とコメントして自分のアカウントで投稿する事を問題視することはありません。

・この例のように撮影する場所や手段について協会が求める規定を逸脱せず、撮影者が被写体となる方の了承を得ている場合についての撮影を制約するものではなく、大会を楽しんでいただきたいと存じます。

## 【参加申込・費用】

- 申込方法:fdsys(フライングディスク共通プラットフォーム)より申込をお願いします。

<https://jfds.sportscom.jp/#/events/1000602>

申込期間:

チームエントリー:2026年2月1日(日)~2月21日(土)

申し込みが16チームを超えた場合は、2月22日(日)に抽選を行います。

また、申し込み状況により兄弟チームに統合などのご相談をさせていただきます。

メンバーエントリー:2026年2月23日(月)~3月7日(土)

チーム管理者が代表してメンバーのエントリーおよび参加料決済をお願いします。

- 参加料:2,000円/人+システム利用料180円/人

## 【審判帯同制の導入】

本大会では、各チームの引率者/保護者より「線審を1名」選出していただき、自チーム以外の試合の線審をご担当いただきます。普段から指導している方など、ディスクドッチ公式ルールを理解している方のご選出をお願いします。

- 選手との兼務は出来ません。選手以外をお願いします。
- 高校生以上をお願いします。
- DTR 資格保持者が望ましいですが、これに限定しません。
- 複数人で交代でご担当いただいても構いません。

自チームの試合とは重複しないようスケジュールいたします。試合開始前に、ブリーフィングを実施しますのでご参加をお願いします。

以上